令和８年度新潟県漁業士会活動報告

１　令和８年度農・林・水三士会研修会（幹事：農業士会）

（１）日時：令和８年６月 16 日(火)

（２）場所：新潟市万代市民会館

（３）出席者：久保田会長、寺尾副会長、齊藤監事、杉戸漁業士。森川漁業士

（４）概要

・毎年開催している三士会交流会について、今年度は農業士会が開催幹事会であり、「フードロス」を題材に講演を聞いたのち、各士会からの現状等を共有し、意見交換を実施した。





２　令和８年度日本海ブロック漁業士研修会・視察（新潟県：開催幹事県）

（１）日時：令和８年８月 24 日(月)、25 日（火）

（２）場所：アートホテル上越、県立海洋高等学校

（３）出席者：久保田会長、本間副会長、寺尾副会長、中村監事、齊藤監事、坂下幹事、脇坂幹事、山口幹事、他３５名の漁業士、漁業者（当県側の出席）

（４）概要

・1 日目の研修会では、新潟県立海洋高等学校から話題提供として、地域連携によるアカムツの種苗生産、培養技術に関する取組について紹介された。

・2 日目の研修では、新潟県立海洋高等学校の種苗生産施設及び同校保有の調査船「海洋丸」の見学を行った。









3　令和８年度ウオロク販売イベント

（１）日時：令和８年９月 26 日(土)

（２）場所：ウオロク村上店、中条店

（３）出席者：本間浩二副会長、本間喜昭漁業士、富樫幸太漁業士、富樫雅彦漁業士

（４）概要

・毎年実施している漁業士会とウオロクが協力しての鮮魚販売イベント。

・ウオロク側が仕入れた県内産のアカムツ、イシモチ、アマダイ、サバ、イナダ、ムシガレイ、バイ、カナガシラ、ニギス、シイラ等を漁業士が店頭に立ち、お客様に食べ方等を説明し、販売を行った。





上越地区漁業士会活動報告（令和８年度）

１　上越地区漁業士会の開催

地区漁業士会を開催し、活動報告や活動計画の情報共有を行ったほか、新規会員や指導漁業士認定者の候補者等について検討を行った。

２　地区漁業者活動への協力

小学生を対象とした体験学習（水産教室等）に積極的に参加協力した。

（１）「少年・少女ＯＨ！さかな教室」上越漁協能生支所青年部主催

旧能生町内にある小学校の児童を対象とした、漁船への体験乗船、底びき網やカニ籠などの漁具見学、ふれあい水槽、ロープワーク講習の実施に協力した。（令和８年５月12 日）

（２）「海岸クリーン活動」上越漁協筒石支所青年部協力

海に親しむ活動の一環として糸魚川市磯部小学校全校児童が毎年行っている海岸清掃活動に一緒に参加したほか、漁船の見学や体験乗船を行い、交流を深めた。（令和８年７月 21 日）

３　担い手対策への協力

（１）「漁業出前講座・漁業体験研修」県水産課主催

担い手候補である体験希望者を対象とした研修会において、「底曳き網」の操業体験研修、荷捌所における漁獲物選別研修に講師として参加、協力した。（令和８年９月14 日）

４　漁港内における海藻養殖試験への調査協力

筒石及び能生漁港内において、県水産海洋研究所が実施している海藻養殖試験に協力し、養殖施設の設置・管理、収穫作業等をおこなった。（令和７年 12 月～令和８年３月）

中越地区漁業士会活動報告

１　地区の担い手対策への協力

漁業担い手委員会の委員として、地区の担い手対策について検討するとともに、県が実施する漁業出前講座、漁業体験研修の講師等として協力している。

下越地区漁業士会活動報告

１　少年・少女水産教室への指導協力

〇令和６年度

村上市において、山北地区では、山北小学校３年生と５年生を対象とした寝屋漁港体験学習に協力し、ヒラメの放流体験や座学による水産教室を行った（6 月 25 日)。このほか、岩船港地区の漁業士が岩船小学校３～５年生を対象に、ヤナギカレイ一夜干しづくり体験（11 月 12 日）に協力した。

〇令和７年度

村上市において、山北地区では、山北小学校３年生と５年生を対象として、寝屋漁港体験学習に協力し、ヒラメの放流体験や漁船の見学、座学による水産教室を行った（6 月 10 日)。

２ 地区の担い手対策への協力

〇令和６年度

県が実施する研修事業に協力し、岩船港地区でアフターフォロー研修の講師を務めた。

〇令和７年度

県が実施する研修事業に協力し、山北地区でアフターフォロー研修の講師を務めた。

佐渡地区漁業士会活動報告

1　地区漁業士会総会の開催

令和７年度は、佐渡地区漁業士会総会を７月と 10 月と２月の３回開催し、後述する鮮魚販売イベントやさかなまつりなど佐渡地区漁業士会で出店する島内の水産振興イベントについて内容を協議し、イベント実施後は活動報告を行った。また、令和８年６月 19 日に開催した総会では、令和８年５月２日にセントラル佐渡内の喜右エ門にて行われた鮮魚販売イベントについて活動報告を行った。

2　島内の水産振興イベントの開催・協力

令和７年 11 月９日、佐渡さかなまつりが佐渡魚市場で開催された。佐渡漁業士会も出店し、イカ焼き、カニの甲羅焼き、タコ飯、煮ダコ、マンボウの珍味の屋台販売の他、ヒラマサやヒラソウダ、ズワイガニ等の鮮魚を販売した。売れ行きは非常に好調で昼前には屋台も鮮魚も完売した。また、出店ブースに漁業士会のぼり旗を設置し、漁業士会の PR も行った。

令和８年５月２日、セントラル佐渡内の喜右エ門で、佐渡漁業士会鮮魚販売イベントを開催した。イベント当日は GW 初日ということもあり、開店早々人だかりができて、昼過ぎには大半の鮮魚が売り切れて終了した。おすすめの魚や食べ方を漁業士が紹介することで、イベントを知らずに来店したお客さんも興味を持ってくれたように感じた。イベントを通じて、佐渡産水産物の島内需要の高さを実感したとともに、対面での鮮魚販売の重要性を再認識することができた。

令和８年７月３日、高千地区の小中学生を対象に開催された水産教室の講師として漁業士が参加した。毎年恒例の乗船体験は児童の安全を考慮し、停船した状態で船内を見学した。児童たちは大きな漁船に興味津々の様子であった。また、魚さばき体験では、漁業士が事前に漁獲して用意したマアジ等を用いて、魚さばきの講師として招かれた県地域おこし協力隊の舩橋祐司氏と連携して、児童生徒にさばき方を指導した。



佐渡地区漁業士会総会（R7）



高千水産教室（R8）



佐渡さかなまつり（R7）



鮮魚販売イベント（R8）

マリンライフアドバイザー（女性漁業士）活動報告

マリンライフアドバイザーが中心となって立ち上げた「新潟魚食普及の会」（会員 26 名）で、県産水産物の消費拡大、認知度向上を目指して魚食普及活動などを実施している。

１ 小中学校での食育教室・調理実習

令和７年度は、湯沢町、新潟市、村上市、佐渡市において小学校７校、中学校９校、高校１校で食育教室及び調理実習の講師として参加し、県産のイカやイナダ等を用いて魚の捌き方や調理方法、魚食文化等について講習した。

令和８年度は、新潟市の小学校、小千谷市、村上市の中学校で調理実習の講師として参加し、アジを用いて魚の捌き方と調理方法、食べ方について講習した。

２　一般向けの魚料理教室

令和７年度は、一般公募の消費者を対象とした魚料理教室を主催した他、他業界と連携した普及活動として、イタリア料理店アッラ・ヴェッキア・ペントラッチャの泉正広氏を講師とした地魚で楽しむイタリア料理教室を開催した。また、食育･花育センター、ゆいぽーと（新潟市芸術創造村・国際青少年センター）主催の料理教室に講師として参加し、アジや南蛮エビやカレイ類等を用いて魚の捌き方や調理方法について講習した。

令和８年度は、食育･花育センター、ゆいぽーと主催の親子料理教室に講師として参加し、アジやカナガシラ等を用いて魚の捌き方や調理方法について講習した。

３　ＰＲイベント

令和８年度は、７月 24 日に新潟市産イワガキのＰＲを目的として、食育・花育センターで「旬のイワガキを楽しむ会」を開催し、一般公募の消費者に対してイワガキの殻むき体験や生ガキや蒸しガキを提供した。また 10 月４日に新潟市内で開催された協同組合まつりにおいて、来場者へプライドフィッシュの「ナガモ」と未利用魚の「エソ」の試食品を提供した。

４　国産水産物料理コンテスト（Fish-1 グランプリ）参加

令和７年度は、「南蛮エビスパイシースープ」（新潟魚食普及の会会員考案）、令和８年度は「南蛮エビ飯ずし風のっけ丼」（村上市地域おこし協力隊渡辺さん考案）のレシピを応募した。



イタリア料理教室（R7）



協同組合まつり（R8）